

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名 **新**岐阜県スポーツ振興まちづくり補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 地域スポーツ課 スポーツ企画係

電話番号：058-272-1111 (内 2945)

E-mail: c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 20,800 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	20,800	0	0	0	0	0	0	0	20,800
決定額	20,800	10,400	0	0	0	0	0	0	10,400

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・既存の「スポーツのまちづくり支援補助金」では選考会(予選)を経た選手が出場する競技志向の高い大会への支援が多く、誰でも参加が可能であり、交流や普及を目的とした大会への支援が少ない。
- ・今後は、地域による自主的なスポーツによる地域振興が求められる。
- ・より多くの県民が関与できるスポーツイベントを支援する補助制度を創設。

(2) 事業内容

県民のスポーツを始める・継続する機会の提供や、交流人口の拡大などより多くの県民が関与できるスポーツイベントに対する支援

【補助対象】市町村、競技団体、実行委員会 等

【補助対象事業】①500人以上かつ県民の参加者が40%以上のイベント

②県内のパラスポーツの推進に係るイベント

※県内のパラスポーツの裾野を拡大するための取り組みを実施すること

【補助率】1/2以内

【限度額】800千円

(3) 県負担・補助率の考え方

スポーツイベントへ「する・観る・支える」の様々な方法による県民参加の機会を増加させ、県民がスポーツに親しみ心身ともに健康に暮らせるまちづくりを全県的に広げるためには、県負担が必要。

市町村支援、スポーツ大会誘致・開催のために必要な経費として大会開催経費等の一部を県が負担

既存の「スポーツのまちづくり支援補助金」と同様の補助率（1 / 2）

(4) 類似事業の有無

現行の「スポーツのまちづくり支援補助金」を廃止

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	20,800	①500人以上かつ県民の参加者が40%以上のイベント（21件） 16,800千円
		②県内のパラスポーツの推進に係るイベント（5件） 4,000千円
合計	20,800	

決定額の考え方

財源については、地方創生推進交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各計画での位置づけ

第2期清流の国ぎふスポーツ推進計画

- ・生涯の健康と生きがいつくりのスポーツ推進
- ・地域資源を活かしたスポーツによるまちづくり

(2) 国・他県の状況

東京2020オリンピック・パラリンピック開催を契機に、大規模なスポーツ大会の開催や、国際的な大会などの事前合宿地について誘致合戦が全国的に激化していく。

(3) 後年度の財政負担

第2期清流の国ぎふスポーツ推進計画にも位置付けられているため、さらなるスポーツを通じた住民の絆づくりや交流人口拡大による地域活性化を図るため、制度の継続を検討していく。

(4) 事業主体及びその妥当性

スポーツによる交流事業（ホストタウン構想）、スポーツイベント等が活発に行われることが予想され、スポーツによる地域振興、地域の絆づくりに繋がる効果が期待できる。

国・県・市町村・競技団体あらゆる団体が協力してスポーツ振興に取り組むべき時である。

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	岐阜県スポーツ振興まちづくり補助金
補助事業者（団体）	市町村、競技団体、実行委員会等 (理由) スポーツを通して市町村の地域活性化を促すため。 県スポーツ界全体の活性化につながる大会を積極的に誘致することを促すため。
補助事業の概要	(目的) 地域による自主的なスポーツによる地域振興が求められるため、より多くの県民が関与できるスポーツイベントを支援する。 (内容) 県民のスポーツを始める・継続する機会の提供や、交流人口の拡大などより多くの県民が関与できるスポーツイベントに対する支援 【補助対象】市町村、競技団体、実行委員会等 【補助対象事業】 ①500人以上かつ県民の参加者が40%以上のイベント ②県内のパラスポーツの推進に係るイベント ※県内のパラスポーツの裾野を拡大するための取り組み実施すること
補助率・補助単価等	定額・ <u>定率</u> ・その他（例：人件費相当額） (内容) 【補助率】1／2以内 【限度額】800千円 (理由) 定率補助することによって資金面での大会誘致のハードルを低くするため。
補助効果	大会を誘致・開催することにより、観覧、ボランティア、周辺イベントへの参加など、スポーツを通じた地域活動の推進及び交流人口拡大による地域活性化
終期の設定	終期令和8年度 (理由) 第2期清流の国ぎふスポーツ推進計画の終期に合わせ、事業継続を検討する。

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

第2期清流の国ぎふスポーツ推進計画において制定される、地域が自らの資源（スポーツチーム、スポーツ競技、自然、住民活等）を活かしたスポーツ

による地域振興に取り組むことにより、住民が力を合わせてスポーツに取り組む、スポーツイベントを支えることで人々の絆を深めることができる。また、高いレベルの試合や大会にはたくさんの人が訪れ、経済効果をもたらすとともに、応援を通じた高揚感や一体感を生み出します。これら様々なスポーツの力を活かし地域によるまちづくりを推進する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R2)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R8)	
					達成率	
① スポーツ実施率	33.8%	-%	-%	65.0%	65.0%	52.0%
②						%

	H30年度	R元年度	R2年度
補助金交付実績	千円	千円	千円

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	<p>令和5年度当初予算にて追加</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p>

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <p>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</p>
--

(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり（単年度目標 100%達成かつ他に特筆できる要素あり） 2：期待どおりの成果あり（単年度目標 100%達成） 1：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標 50～100%） 0：ほとんど成果が得られていない（単年度目標 50%未満） 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 今後も継続的に市町村や競技団体のイベント実施状況を把握していく。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 次年度も継続して実施することで、より多くの県民がスポーツに触れる機会が増え、成人のスポーツ実施率の向上に繋がる。
